

評価基準に基づく評価項目別の総合値 第2次審査

項目	評価のポイント	配点	参加者別評価値		
			有限責任監査法人トーマツ 広島事務所	パーソルワークススイッチ コンサルティング株式会社	株式会社エル・ティー・エス
1 実施方針	○ 業務実施にあたっての基本的な考え方や、実施するの上でのポイント等が的確に押さえられており、本業務の内容・趣旨を理解した上で実施する意欲があるか。	4	2.8	2.8	2.6
2 業務内容					
(1) 企画	○ プログラムの到達レベルに対して、プログラムの企画内容は適切であるか。また、到達レベルの達成に向けた理由は妥当であるか。	20	15	12	13
	○ 業種や企業規模に関わらず、より多くの事業者の参加が期待できるか。				
	○ プログラムにおける一連の取組を通じて、参加事業者（組織・個人の双方）のモチベーションを維持向上することができる効果的な提案となっているか。				
	○ 参加事業者が抱える課題に対して、的確に支援することが期待できるか。また、プログラムの終了後（次年度以降）は自立的・継続的な実践につなげることが期待できるか。				
(2) 参加事業者の確保	○ 参加事業者の獲得に向けた広報計画は適切であり、獲得目標の達成が期待できるか。	16	10.4	12	9.6
	○ 広報ターゲットは、プログラム終了後も取組を継続できると見込める事業者や、業界全体への波及効果が高い事業者の応募につなげることが期待できるか。				
	○ チラシやランディングページのラフ案は、受け手にとって分かりやすく、視覚的に引き付けるものであるか。また、広報担当やデザイン担当は十分な実績、経験を有しているか。				
(3) ワークショップの実施					
ア企画	○ 参加者に提示する課題を含め、実効性のあるDX事業計画を策定することが期待できるか。	20	16	12	16
	○ より多くの事業者が参加でき、参加者同士で交流できる内容になっているか。				
イ実施会場/運営体制	○ ワークショップの実施会場は参加者にとって適切な会場が提案されているか。	8	5.2	5.2	4.4
	○ ワークショップを運営するための十分な体制を確保し、参加者の状況等に応じた適切な対応が期待できるか。				
(4) 先進事例から学ぶセミナーの実施					
ア企画	○ セミナーの企画内容は、より多くの集客が期待できるか。	12	9	7.8	7.2
	○ 現地会場にて参加したいと思える提案となっているか。				
イ登壇者	○ 登壇者は、参加者の理解を深め、自社の取組を検討するために参考となる適切な提案となっているか。	8	6	4.8	4.8
ウ広報計画	○ セミナーの集客に向けた広報計画は適切であり、集客目標の達成が期待できるか。	8	5.2	4.8	4
エ実施会場/運営体制	○ セミナーの実施会場は参加者にとって適切な会場が提案されているか。	4	2.4	2.2	2.2
	○ セミナーの申込受付や運営（当日の会場運営やオンライン配信など全般）にあたって十分な体制を確保し、適切な対応が期待できるか。				
(5) コンサルティング体制や支援内容	○ ワークショップやフォローアップ支援等を行う体制やコンサルタントは本業務を行う上で、十分かつ有益な実績や経歴、資格を有しているか。	20	16	15	12
	○ DX事業計画の策定に至る過程や、計画に基づき実践する中で生じた個別・具体的な課題に対して、適切に指導・助言することが期待できるか。	16	12	11.2	10.4
(6) 異業種交流イベント	○ 異業種交流イベントについての企画や実施内容等は、参加者同士のつながりを創出でき、後年度以降に参加事業者が自立的・継続的な実践につなげることが期待できるか。	12	7.8	9.6	7.2
(7) プログラムでの成果	○ 提案したプログラムを通じて得られる成果は、本業務の目的を踏まえ、参加事業者（組織・個人の双方）にとって適切かつ効果的な提案となっているか。	16	12	10.4	9.6
(8) その他自由提案(※)	○ 仕様書に記載されたこと以外に効果的な提案をしているか。	12	9	7.8	7.2
3 スケジュール	○ 実現可能なスケジュールとなっているか。	4	2	2.2	2.2
4 実施体制	○ 本業務を実施するにあたって十分な体制となっているか。	12	9	6	6.6
5 経費	○ 経費の内訳は業務内容に見合った額となっているか。	4	2	2	2
6 優位性	○ 本業務を実施するにあたっての提案者の優位性はあるか。	4	2.6	2.4	2
評価値計		200	144.4	130.2	123.0
委員全員の評価値の合計		1,000	722	651	615